

神戸製鋼グループ過去 3 年間の CO₂ 排出関連データ

神戸製鋼グループ(国内海外グループ会社含む) 過去 3 年間の CO₂ 排出関連データ

	単位	2016 年度	2017 年度	2018 年度
CO ₂ 排出量(Scope1+2)	百万 t-CO ₂	18.6	18.7	17.4
CO ₂ 排出量(Scope1)	百万 t-CO ₂	17.5	17.7	16.4
CO ₂ 排出量(Scope2)	百万 t-CO ₂	1.1	1.0	1.0
連結売上高	百万円	1,695,864	1,881,158	1,971,869
CO ₂ 排出原単位(連結売上高当たり)	t-CO ₂ /百万円	11.0	9.9	8.8
	2016 年度比	-	-9%	-19%
生産量(粗鋼、アルミ圧延品、銅圧延品)	百万 t	7.8	8.1	7.5
CO ₂ 排出原単位(生産量当たり)	t-CO ₂ /生産量 t	2.4	2.3	2.3

※神戸製鋼グループの 99%の環境負荷を占める範囲を集計しています。オフィスからの排出量は含んでいません。

※コークス製造を含めた鉄鋼事業部門合計での試算値。

※2018 年度の購入電力の排出係数は未公表のため、2017 年度実績を使用しています。

※電力等の係数の見直しにより過年度分にさかのぼって、再計算しています。

(株)神戸製鋼所 過去3年間 Scope3 排出量(単位 千 t-CO₂)

カテゴリ	2016年度	2017年度	2018年度	算出方法
1 購入した製品・サービス	5,645	5,814	5,359	鉄鉱石、原料炭・コークス、アルミ原料銅原料の使用量に CO ₂ 原単位 ^{※1} を乗じて算出。
2 資本財	367	289	273	設備投資額に CO ₂ 原単位 ^{※1} を乗じて算定。
3 スcope 1, 2 に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	36	44	45	電力、蒸気の年間使用量に CO ₂ 原単位 ^{※1} を乗じて算定。
4 輸送、配送(上流)	203	211	201	省エネ法 ^{※2} で定める荷主による貨物輸送に係るエネルギー起源 CO ₂ 排出量の算定方法で算定。
5 事業から出る廃棄物	-	-	50	種別ごとの廃棄物量に CO ₂ 原単位 ^{※1} を乗じて算定。
6 出張	1	1	1	従業員数に CO ₂ 原単位 ^{※1} を乗じて算定。
7 雇用者の通勤	5	5	5	従業員数に CO ₂ 原単位 ^{※1} を乗じて算定。
8 リース資産 (上流)	0	0	0	自社が賃借しているリース資産の稼働に伴う CO ₂ 排出量は、Scope1、2 の排出量に含んでいます。
9 輸送、配送 (下流)	-	-	-	
10 販売した製品の加工	-	-	-	
11 販売した製品の使用	-	-	-	
12 販売した製品の廃棄	-	-	-	
13 リース資産 (下流)	-	-	-	
14 フランチャイズ	0	0	0	当社のフランチャイズ加盟店はありません。
15 投資	-	-	-	
カテゴリ 1~15 の合計	6,257	6,364	5,935	

※1 出典：環境省 グリーン・バリューチェーンプラットフォーム

※2 エネルギーの使用の合理化等に関する法律